

ツクシシオガマ

Pedicularis refracta

ゴマノハグサ科

カテゴリー

大分県 II

環境庁 掲載なし



種
子
植
物

丘陵地や低山地の湿った草地に生える多年草。茎は直立して高さ15～40cm，白い毛が密生する。葉は長だ円形で4枚ずつ輪生し，羽状に深裂して裏面に軟毛がある。5月の初めごろ，茎の頂に3～4個の輪生する花を数段つける。花弁の色は紅紫色。九州の特産種で，本県は分布の北限域。生育地の湿地や草地が改変されて，既に消滅した所もあり，その減少や消滅が懸念される。

(写真：三浦恒美 文：小田 毅)

県内分布 耶馬溪地区，英彦山・犬ヶ岳山地，津江山地，玖珠丘陵地・山地，九重火山群，由布・鶴見火山群，大分川・大野川丘陵地，大野川上流域，祖母・傾山地

分布域 九州（熊本・大分・宮崎・鹿児島）

国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう，耶馬日田英彦山，祖母傾]